

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 18 年 4 月 27 日 (2006.4.27)

【公開番号】特開 2000-242766 (P2000-242766A)
 【公開日】平成 12 年 9 月 8 日 (2000.9.8)
 【出願番号】特願 平 11-40577

【国際特許分類】

G 0 6 T 1/00 (2006.01)
A 6 1 B 6/03 (2006.01)
A 6 1 B 8/00 (2006.01)
A 6 1 B 5/055 (2006.01)
G 0 6 T 15/00 (2006.01)
G 0 6 T 17/40 (2006.01)

【F I】

G 0 6 T 1/00 2 9 0 Z
 A 6 1 B 6/03 3 6 0 G
 A 6 1 B 8/00
 A 6 1 B 5/05 3 8 0
 G 0 6 T 15/00 2 0 0
 G 0 6 T 17/40 B

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 2 月 3 日 (2006.2.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表示器に表示された三次元の原画像に含まれる観察対象の内部に、複数の視点を設定する視点設定手段と、

前記設定された複数の視点を通る曲面を設定する曲面設定手段と、

前記設定された視点及び曲面によって所望断面の断面像を構成する断面像構成手段と、

前記構成された断面像を前記表示器に表示する表示手段と、

を備えたことを特徴とする画像表示装置。

【請求項 2】

前記設定された複数の視点のうちの少なくとも一つの視点と、

前記曲面を通るガイド像を前記表示器に表示するガイド像表示手段をさらに備え、

前記断面像構成手段は、前記表示されたガイド像に基づいて前記原画像の切断位置を設定し、その設定された切断位置で前記原画像を切断したような断面像を構成することを特徴とする請求項 1 に記載の画像表示装置。

【請求項 3】

前記原画像が動画像であって、

前記断面像構成手段は、前記設定された複数の視点を通る面を前記動画像の変位に合わせて、前記動画像の切断位置を設定し、その設定された切断位置で前記動画像を切断したような断面像を構成し、

前記表示装置は、前記構成された断面像と前記切断位置の情報を表示することを特徴とする請求項 1 に記載の画像表示装置。